

学校法人東日本学園後援会
—後援会だより—

Polaris 2014



CONTENTS —目次—

学校法人東日本学園後援会 pp. 2-5

TOPICS - 学園動向 - pp. 6-7

学生生活助成事業実績(平成25年度)

賛助会員ご芳名

☎お問い合わせ先

編集

学校法人東日本学園後援会事務局
(北海道医療大学 経営企画部総務企画課)
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
☎0133-22-2111 ✉soumu@hoku-iryo-u.ac.jp
<http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~fubo>



平成25年度事業報告

1. 運営事業

(1) 総会、理事会、支部長会議

- [総 会] ◎第1回総会(入学式同日開催)
日 時 / 平成25年4月5日(金)
報 告 / 後援会概要
審 議 / 1. 平成24年度事業報告・決算
2. 平成25年度事業計画・予算
- ◎第2回総会(学位記授与式同日開催)
日 時 / 平成26年3月14日(金)
審 議 / 1. 平成25年度事業報告・決算
2. 平成26年度事業計画・予算
3. 役員改選
- [理 事 会] ◎第1回理事会
日 時 / 平成25年8月29日(木)
報 告 / 1. 学園動向
2. 「地区別懇談会」実施要領
- ◎第2回理事会
日 時 / 平成26年2月21日(金)
報 告 / 1. 学園動向
2. 入試結果(中間報告)
審 議 / 1. 平成25年度事業報告・決算
2. 平成26年度事業計画・予算
3. 役員改選
- [支部長会議] ◎支部長会議
日 時 / 平成25年7月20日(土)
報 告 / 1. 平成24年度支部活動状況
2. 九十九祭協賛事業
3. 平成25年度事業計画・予算
4. 入試概要
意見交換 / 1. 支部活動の活性化に向けて

(2) 地区別懇談会

10月19日(土)から11月17日(日)まで、全国10支部15地区16会場において開催し、723組1,011名(出席率22.4%)の皆様にご出席いただきました。
◎道内7会場/札幌(2会場)、釧路、帯広、旭川、北見、函館
◎道外9会場/青森、盛岡、仙台、東京、大阪、名古屋、広島、福岡、那覇

(3) 支部活動支援

- 支部活動支援
全国10支部に対し、支部活動費用を補助しました。
- 支部懇談会の開催支援
1. 10月18日(金)道東支部懇談会
2. 11月2日(土)関東支部懇談会
3. 11月3日(日)道北支部懇談会
- 後援会周知
1. 全国10支部協賛ニッポン全国特産品市/進路・就職・キャリア形成なんでも相談会
2. 後援会掲示板の増設
3. 広報誌Polarisの発行

(4) 会員連絡・調査、広報

会員に対し、以下の連絡・調査、広報を実施しました。
1. 事業(地区別懇談会)開催案内
2. 会費納入通知
3. 会費名簿管理(同窓会との連携)
4. 新入生父母へ学生便覧等配布(入学式)
5. 在学生父母へ求人関係資料等配布(地区別懇談会)
6. 会員へ広報誌配布

(5) 学園式典助成

学生及び父母等へ記念品(軽食等)を配布しました。(入学式・学位記授与式)

2. 学生生活助成事業

「学生生活助成事業実績(平成25年度)」参照

3. 同窓会等助成事業

(1) 同窓会活動支援

- 以下の同窓会活動の援助を実施しました。
- 薬学部同窓会 (会長: 田中稔泰 3期)
 - 歯学部同窓会 (会長: 荻輪隆宏 1期)
 - 福慧会 (会長: 川村武昭 3期)
[看護福祉学部/看護、看護福祉学研究所/看護学、札幌医療専門学校/看護]
 - 臨床福祉学科同窓会 (会長: 小畑友希 1期)
[看護福祉学部/臨床福祉、医療福祉(医療福祉)、看護福祉学研究所/臨床福祉、札幌医療専門学校/介護福祉]
 - 臨床心理学同窓会 (会長: 本谷 亮 1期)
[心理科学部/臨床心理、看護福祉学部/医療福祉(臨床心理)、心理科学研究所/臨床心理]
 - あいの里ST会 (会長: 伊藤 傑 1期)
[心理科学部/言語聴覚療法、心理科学研究所/言語聴覚、札幌医療専門学校/言語聴覚療法・言語聴覚療法専攻]
 - 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会 (会長: 梶美奈子 2期)

平成25年度収支決算書 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

平成25年度決算は、平成26年4月3日(木)に監事2名による会計監査を経て、平成26年4月7日(月)に挙行された入学式後に開催した後援会総会において、出席者全員一致をもって承認されました。

【一般会計】

■収入の部 (円)

科目	平成25年度予算額	平成25年度決算額	差異
会費収入	115,355,000	115,810,000	455,000
1号会費	97,745,000	99,040,000	1,295,000
2号会費	17,110,000	16,530,000	△ 580,000
3号会費	500,000	240,000	△ 260,000
資産運用収入	20,000	15,791	△ 4,209
前受金収入	15,880,000	16,015,000	135,000
収入調整勘定	△ 16,960,000	△ 16,960,000	0
雑収入	0	329,435	329,435
当期収入合計	114,295,000	115,210,226	915,226
前年度繰越金	82,185,892	82,185,892	0
収入の部合計	196,480,892	197,396,118	915,226

■支出の部 (円)

科目	平成25年度予算額	平成25年度決算額	差異
事業関係経費	134,665,000	124,731,617	△ 9,933,383
旅費交通費	12,000,000	11,656,920	△ 343,080
通信運搬費	1,970,000	1,168,281	△ 801,719
印刷製本費	8,100,000	4,892,919	△ 3,207,081
会議費	15,650,000	18,341,110	2,691,110
式典助成費	3,720,000	2,569,495	△ 1,150,505
支部活動支援費	5,500,000	3,772,681	△ 1,727,319
学生生活助成費	83,000,000	78,180,211	△ 4,819,789
同窓会等助成費	2,225,000	2,000,000	△ 225,000
東日本大震災復興支援費助成費	2,500,000	2,150,000	△ 350,000
管理経費	3,870,000	2,051,859	△ 1,818,141
消耗品費	60,000	55,147	△ 4,853
旅費交通費	600,000	347,400	△ 252,600
通信運搬費	84,000	93,260	9,260
印刷製本費	266,000	217,560	△ 48,440
会議費	400,000	271,017	△ 128,983
業務委託費	2,000,000	665,600	△ 1,334,400
慶弔費	120,000	81,160	△ 38,840
雑費	120,000	103,110	△ 16,890
用品費	220,000	217,605	△ 2,395
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	2,000,000	0	△ 2,000,000
当期支出合計	150,535,000	136,783,476	△ 13,751,524
次年度繰越金	45,945,892	60,612,642	△ 14,666,750
支出の部合計	196,480,892	197,396,118	915,226

【特別会計】

■周年事業準備積立金 (円)

科目	平成25年度
組入額(一般会計より)	10,000,000
資産運用収入	1,721
取崩額	0
積立金残額	20,001,721



平成26年度事業計画

事業目的を達成するため、平成26年度は以下の事業計画に基づき運営を行います。

1. 運営事業

(1) 総会、理事会、支部長会議

- 〔総会〕 定例会：学園の入学式(4月)及び学位記・卒業証書授与式(3月)当日に開催
臨時会：地区別懇談会(10月13日～11月3日)において開催
- 〔理事会〕 年2回開催し、事業計画・報告、予算決算等の審議
- 〔支部長会議〕 6月28日(土)開催し、支部の活性化について意見交換を実施

(2) 地区別懇談会

- 10月13日(月)から11月3日(月)まで、全国10支部15地区16会場において開催
- ◎道内7会場/札幌(2会場)、旭川、北見、釧路、帯広、函館
- ◎道外9会場/青森、盛岡、仙台、東京、大阪、名古屋、広島、福岡、那覇

(3) 支部活動支援

1. 支部活動支援
全国10支部に対して、支部活動費用を補助
2. 支部懇談会の開催支援
3. **大学祭(九十九祭)における支部活動支援**

(4) 会員連絡・調査、広報

- 会員に対し、以下の連絡・調査、広報を実施

 1. 事業(地区別懇談会)開催案内
 2. 消息調査(会員名簿整理)
 3. 新入生父母へ学生便覧等配布(入学式)
 4. 在学生父母へ求人関係資料等配布(地区別懇談会)
 5. 会員へ広報誌配布

(5) 学園式典助成

学生及び父母等へ記念品(軽食等)配布(入学式及び学位記・卒業証書授与式)

(6) 周年記念事業の準備支援

学園の周年記念事業の準備支援

(7) 第3号会員の入会促進

第3号会員(賛同する個人又は法人)の入会促進

2. 学生生活助成事業

(1) 保健関係に係る助成

医療機関受診時の医療費一部負担に係る助成

(2) 定期健康診断等に係る助成

定期健康診断・予防接種等に係る助成

(3) 国家試験対策に係る助成

模擬試験等の国家試験対策に係る助成

(4) 就職活動に係る助成

就職対策(特別キャリアデザイン講座、セミナー開催等)に係る助成

(5) 学生教育研究災害傷害保険に係る助成

正課中等の傷害に対応した「学生教育研究災害傷害保険」に係る助成

(6) 奨学金に係る助成

奨学金に係る助成

(7) 新入生オリエンテーションに係る助成

新入生オリエンテーション(4月10日・11日)開催に係る助成

(8) 海外語学研修参加学生の渡航に係る助成

海外語学研修参加学生の渡航に係る助成
・カナダ アルバータ大学(8月2日～22日)

(9) 海外の大学間・学部間連携大学への学生派遣渡航に係る助成

渡航に係る助成

(10) 課外活動に係る助成

課外活動に係る助成

(11) 食堂等の運営に係る助成

食堂環境整備、サービス向上及びメニュー価格の低廉化等に係る助成

3. 同窓会等助成事業

(1) 同窓会活動支援

以下の同窓会活動の援助

1. 薬学部同窓会 (会長: 田中稔泰 3期)
2. 歯学部同窓会 (会長: 袁輪隆宏 1期)
3. 福祉会 (会長: 川村武昭 3期)
〔看護福祉学部/看護、看護福祉学研究所/看護学、札幌医療福祉専門学校/看護〕
4. 臨床福祉学科同窓会 (会長: 小畑友希 1期)
〔看護福祉学部/臨床福祉、医療福祉(医療福祉)、看護福祉学研究所/臨床福祉、札幌医療福祉専門学校/介護福祉〕
5. 臨床心理学科同窓会 (会長: 本谷 亮 1期)
〔心理科学部/臨床心理、看護福祉学部/医療福祉(臨床心理)、心理科学研究所/臨床心理〕
6. あいの里ST会 (会長: 石黒恵美子 札幌医専 8期)
〔心理科学部/言語聴覚療法、心理科学研究所/言語聴覚、札幌医療福祉専門学校/言語聴覚療法・言語聴覚療法専攻〕
7. 歯学部附属歯科衛生士専門学校同窓会(会長: 梶美奈子 2期)

平成26年度収支予算書

平成26年度予算は、平成26年2月21日(金)に開催された第2回理事会での審議を経て、平成26年4月7日(月)に挙行された入学式後に開催した後援会総会において、出席者全員一致をもって承認されました。

【一般会計】

■収入の部

(円)

科目	平成25年度予算額	平成26年度予算額	差異
会費収入	115,355,000	121,265,000	5,910,000
1号学生会費	97,745,000	103,465,000	5,720,000
2号学生会費	17,110,000	17,300,000	190,000
3号学生会費	500,000	500,000	0
資産運用収入	20,000	20,000	0
前受金収入	15,880,000	16,080,000	200,000
収入調整勘定	△ 16,960,000	△ 16,015,000	945,000
当期収入合計	114,295,000	121,350,000	7,055,000
前年度繰越金	82,185,892	60,612,642	△ 21,573,250
収入の部合計	196,480,892	181,962,642	△ 14,518,250

■支出の部

(円)

科目	平成25年度予算額	平成26年度予算額	差異
事業関係経費	134,665,000	110,932,000	△ 23,733,000
旅費交通費	12,000,000	12,000,000	0
通信運搬費	1,970,000	1,972,000	2,000
印刷製本費	8,100,000	8,100,000	0
会議費	15,650,000	18,650,000	3,000,000
式典助成費	3,720,000	3,885,000	165,000
支部活動支援費	5,500,000	5,500,000	0
学生生活助成費	83,000,000	58,600,000	△ 24,400,000
同窓会等助成費	2,225,000	2,225,000	0
東日本大震災罹災者救済助成費	2,500,000	0	△ 2,500,000
管理経費	3,870,000	3,968,000	98,000
消耗品費	60,000	62,000	2,000
旅費交通費	600,000	600,000	0
通信運搬費	84,000	114,000	30,000
印刷製本費	266,000	352,000	86,000
会議費	400,000	400,000	0
業務委託費	2,000,000	2,000,000	0
慶弔費	120,000	120,000	0
雑費	120,000	120,000	0
用品費	220,000	200,000	△ 20,000
周年事業準備積立金	10,000,000	10,000,000	0
予備費	2,000,000	2,000,000	0
当期支出合計	150,535,000	126,900,000	△ 23,635,000
次年度繰越金	45,945,892	55,062,642	9,116,750
支出の部合計	196,480,892	181,962,642	△ 14,518,250

全国10支部協賛「ニッポン全国特産品市」
「進路・就職・キャリア形成なんでも相談会」を開催しました。(第36回九十九祭)

ニッポン全国
特産品市・なんでも相談会
道路・就職・キャリア形成

「ニッポン全国特産品市」は後援会全国10支部から集められた各地の選りすぐりの特産品、名産品、ご当地グルメ等を、有志の在学生の手によって在学生、高校生、一般の方へ提供することにより、北海道医療大学の全国性をアピールするとともに在学生と卒業生のかけ橋となるイベントとして3年連続で実施し、来場者の好評を博していました。

また、今年度も「進路・就職・キャリア形成なんでも相談会」を同時に開催しました。このイベントは、進路や就職について実務経験豊富な卒業生や有識者に相談する機会を設けることで、相談した学生が将来の仕事のイメージを描き、来たる国家試験や就職試験に向けた意識づけを行うものとして大変有意義な場となりました。



全国各地の特産品等

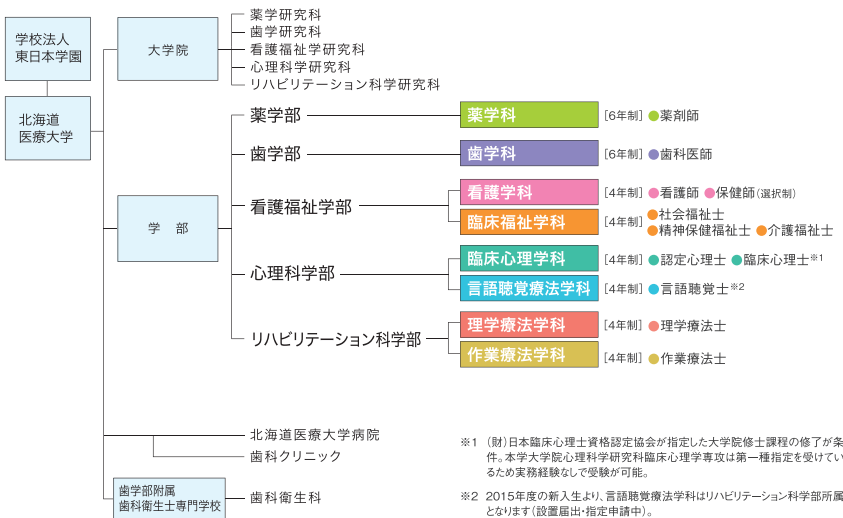
【協力学生、後援会支部からの支援者】

区分	所属支部	学部(学科)所属等	氏名	備考
協力学生(12名)	道央	薬5年	多田 圭吾	
		薬4年	亀山 航	
		薬6年	寺館 圭祐	
	道南	薬6年	福村 悠太	
		看3年	藤田明日望	
		薬3年	伊藤 史晃	
東北	薬2年	川元 康寛		
	薬3年	工藤 里紀		
	薬5年	山本 亮平		
	薬6年	神 一樹	学生リーダー	
	歯1年	金野 雅史		
支部支援役員(8名)	道南	支部長	林 則幸	薬1977卒
			嶋本 裕治	薬1997卒
	東北	支部長	川元 裕史	薬1981卒
			金野 和子	薬1984卒
			高谷 賢一	薬2007卒
関東		窪田 幸恵	薬2013卒	
沖縄		青木 邦子	薬1980卒	
		新垣 順子		

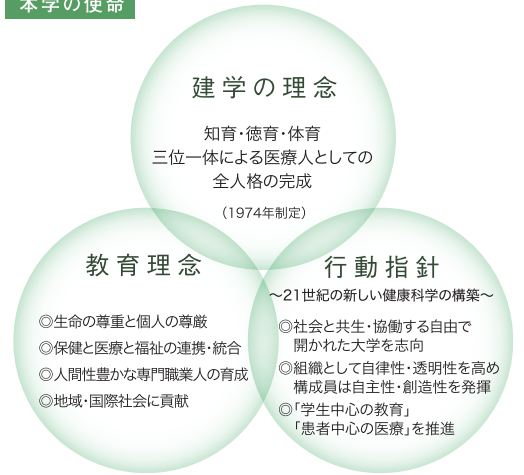
北海道医療大学は、 医療人をめざす人の力になります。



組織図

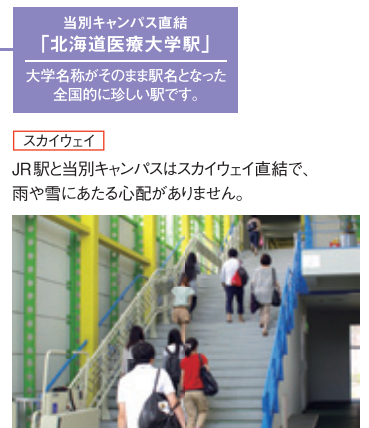
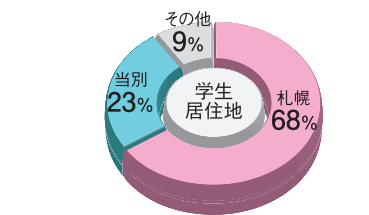


本学の使命



学生数と教員数 (H26.5.1現在)

学部等	学生		教員	教員一人当たり学部学生数
	学部・学校	大学院		
薬学部	1,124	10	71	15.8
歯学部	427	36	107	4.0
看護福祉学部	773	63	67	11.5
心理科学部	585	30	35	16.7
リハビリテーション科学部	270	10	24	11.3
学部計	3,179	149	304	10.5
個体差医療科学センター 個体差健康科学研究所	-		15	全国私立大学 教員一人当たり 学部学生数平均 20.2名 (H26 学校基本調査)
認定看護師研修センター 客員教授	-		31	
助手・臨床助手	-		104	
歯学部附属歯科衛生士専門学校	123	-	5	
合計	3,451		459	



学校法人東日本学園 北海道医療大学 創立40周年記念講演会の開催

本学は今年、創立40周年という節目の年を迎えました。これを記念し、7月27日(日)にニューオータイン札幌にて記念講演会を開催しました。

講演会の冒頭、本学の40年の軌跡を振り返り、続いて本学園を代表して東郷理事長が挨拶し、「これまで培った医療系総合大学としての“幹”に、これから“枝”を蓄え、大木になっていくために、更なる教育力の充実を図らなければならないと考えています」と述べました。

また記念講演として、講師に北海道大学名誉教授の鈴木章氏をお招きし、「ノーベル化学賞を受賞して」と題する講演を行いました。講演では、ノーベル賞受賞理由となった研究の内容を分かりやすく解説され、学生時代に有機化学の分野を志すきっかけとなった著書との出会いや、受賞に至るまでの貴重なお話を伺いました。会場には600名を超える学生や一般の方々が来場し、講演後の質疑応答ではたくさんの質問が寄せられ、盛会のうちに終了しました。



北海道大学名誉教授の鈴木章氏による講演

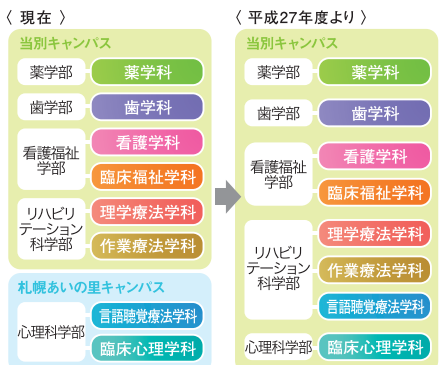
心理科学部が当別キャンパスへ移転

札幌あいの里キャンパスの心理科学部(臨床心理学科・言語聴覚療法学科)は、平成27年度の新入生から当別キャンパスに移転します。また、言語聴覚療法学科の新入生は、リハビリテーション科学部所属となる予定です(設置届出・指定申請中)。医療や福祉に携わる多彩な分野の連携が深まり、他学科の学生と共同で課題を見つけ、その解決策を模索する授業や、他学科の教員が担当する実習が増えるなど「チーム医療」を学ぶ環境がさらに進化します。

心理学系の学科は文系の大学にあることが多い中、本学の臨床心理学科は全国的にも珍しく、医療系総合大学にあります。平成27年度入学生からは、学びの舞台が薬剤師、歯科医師、看護師など医療や福祉の専門職をめざす仲間が集まる当別キャンパスに移ることにより、医科学や身体科学と対応させて心理学の理論と実践を学ぶ独自のカリキュラムが強化されます。

また、平成27年度入学生から言語聴覚療法学科がリハビリテーション科学部に所属することにより、同学部は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3職種を養成する学部として生まれ変わります。リハビリテーションに携わる3職種のすべてを養成する学部は全国でも数少なく、北海道内では唯一の学部となります。

なお、平成26年度以前に心理科学部に入学した学生については、これまでと同様、卒業まで札幌あいの里キャンパスに通学することとなります。



国際交流の推進

平成25年12月、海外の大学及び教育研究機関等との連携に基づく教育・研究両面における国際交流の推進、特に、学術交流協定を締結している大学と連携することにより、全学的な国際化を推進するとともに、学生及び研究者の双方向交流を促進し、国際化を主導する人材の育成を推進することを目的として、「国際交流推進室(Global Networking Office)」(室長:半田祐二郎歯学部教授)を設置しました。

今後は、かねてより国際交流を担当している「NICEセンター」(National and International Collaboration and Extension Center)との相乗効果による国際交流の活性化が期待されています。

【国際交流関連の活動:平成26年1月〜】
※NICEセンター主管行事を含む

日付	内容
1月29日(水)	サハリン・ロシア極東地域ビジネス交流モニターツアー参加者による視察
2月7日(金)	JICA青年研修のため来日した研修生による視察
3月11日(火)	国立保健医療科学院におけるWHO病院管理セミナー実施
4月16日(水)	台北医学大学(台湾)と薬学部との意見交換会
5月13日(火)	同済大学(中国)との交流協定の更新
5月22日(木)	インド大使館科学技術部による視察
5月23日(金)	JICAエジプト企画調査員来訪
6月27日(金)	JICA集団研修(院内感染対策マネジメントセミナー)受け入れ 中山大学(中国)と歯学部との学術交流協定締結
7月29日(火)	歯科医療技術及び人材育成等のニーズ調査に関する在札幌サハリン州代表部との意見交換
7月30日(水)	サハリン州ノジノサハリンスク市にて現地調査・セミナー開催(～8/2土)



サハリン・ロシア極東地域ビジネス交流モニターツアー参加者による視察



交流協定更新のための同済大学口腔医学院長らの来学

地域連携の推進

平成25年11月5日(金)、本学当別キャンパスにおいて、新川学長と宮司正毅当別町長により、地域振興などを目的とした包括連携推進協定についての調印式を実施し、11月29日(金)には滝川市役所において、新川学長と前田康吉滝川市長により、地域貢献・地域振興発展をめざした包括連携協定についての調印式を実施しました。

また、平成26年4月、当別町、滝川市をはじめとする道内各市町村との間で教育・研究・社会貢献・地域振興等の各分野において地域連携を推し進めるために「地域連携推進室」を設置しました。

これにより、各市町村との様々な分野における連携を学生の学びや教員の研究の場として活用することや、地域住民と本学学生及び教職員の双方向的交流の促進、保健・医療・福祉の各分野で地域に貢献する人材の育成と地域住民の生活向上等への効果が期待されています。

【地域連携に関するその他の取組:平成26年1月〜】

日付	内容
2月5日(水)	滝川市との連携推進協議会の設置
3月24日(月)	「滝川市・北海道医療大学包括連携協定記念講演会」開催
4月24日(木)	滝川市との連携推進協議会に基づく第1回合同部会開催
6月3日(火)	心理科学部と江差町教育委員会による「地域連携事業に関する協定」締結
8月8日(金)	本学と浦河高等学校との「高大連携協定」締結



包括連携推進協定調印式(当別町)



包括連携協定調印式(滝川市)

薬学生セミナー(学内合同就職相談会)開催

平成26年5月8日、薬学部学生を対象とした薬学生セミナー(学内合同就職相談会)を開催しました。道内外の病院、行政等118団体の薬剤部門責任者、人事担当者等約200名の方々が来学し、学生に対し、就職に関する説明、相談等の対応をしていただきました。

◎「薬学生セミナー」参加団体等内訳

病院	行政		計		合計
	道内	道外	道内	道外	
101	11	5	1	106	118



中央講義棟10階 「ダブルツールカフェ」オープン

平成26年4月8日(火)、東京・渋谷など、全国で5店舗を展開する「ダブルツールカフェ」が北海道初の店舗として中央講義棟10階ビューラウンジにオープンしました。6店舗目となる北海道医療大学店は、本学卒業生が携わる「特定非営利活動(NPO)法人ノーマライゼーションセンターによきによき」によって運営されており、同店で初めて障がいのあるスタッフが勤務する店舗となっています。

学生、教職員のみならず、一般の方々による利用も想定しており、地域に開かれた大学として憩いの場を提供しています。

【営業時間】平日10:00～16:00



YOSAKOIソーラン祭り部 2年連続ファイナル進出、優秀賞受賞

平成26年6月4日(水)から8日(日)まで開催された「第23回YOSAKOIソーラン祭り」において、本学YOSAKOIソーラン祭り部(チーム名「THE☆北海道医療大学」)が2年連続でファイナル進出を果たし、優秀賞を受賞しました。



同済大学(中国)で「海外短期臨床実習」実施

本学歯学部と同済大学口腔医学院(中国・上海市)は、平成5年に学部間交流協定を締結し20周年を迎えました。この間、共同研究や学外研究員の受け入れ、招聘講演など主に研究分野での交流を行ってきましたが、今年3月に初めて、学部学生の交流を推進する事業として「海外短期臨床実習」を実施しました。学生交流の端緒として、派遣学生を臨床実習に参加させることに両大学が合意し、3月15日(土)～3月23日(日)の日程で、西村学子講師(臨床口腔病理学分野)引率のもと、第5学年学生が同済大学での本プログラムに参加しました。グローバルマインドを備えた歯科医師養成のため、今年度はさらに台北医学大学、中山大學、スラスプール大学、インドネシア大学等での臨床実習を検討しています。

NP(ナース・プラクティショナー)資格認定試験に 3名合格/認定看護師認定審査(試験)に 40名全員合格

大学院看護福祉学研究所看護学専攻NP養成コースの第3期修了生3名が、日本NP協議会実施の「NP資格認定試験」に合格しました。

この試験は日本NP協議会において、NP(ナース・プラクティショナー)として必要とされる知識及び技能の習得を確認するための試験とされています。なお現在、NP教育を行う大学院として本学大学院は道内唯一の教育機関です。

また、日本看護協会が実施した平成26年第22回認定看護師認定審査(試験)の結果が7月3日に発表され、本学認定看護師研修センターからは、過年度修了生も含めて40名が受験し、全員が合格しました。

教職課程卒業生18名が教員免許状取得

平成20年度にスタートした看護福祉学部臨床福祉学科教職課程の、3回目の卒業生18名が定められた課程教育を終了し、以下のとおり教員免許状を授与されました。

本学で取得可能な免許状は「高等学校教諭一種(公民)」[「高等学校教諭一種(福祉)」][「特別支援学校教諭一種(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)」]の3種類です。

◎取得状況

資格	取得者数
高等学校教諭一種(福祉)	1名
高等学校教諭一種(福祉及び公民)	1名
高等学校教諭一種(公民) + 特別支援学校教諭一種	3名
高等学校教諭一種(福祉及び公民) + 特別支援学校教諭一種	13名

夢つなぎ入試

医療と福祉の分野において、将来活躍が期待される人間力豊かで有為な若人たちの進学への希望を経済的側面から支援するため、学納金の一部を免除する「夢つなぎ入試」を2009年度入試から実施しています。制度導入6年目となる今年度の申請者は235名で、内39名が支援対象者として決定しました。

また、地元「当別アパート組合」より、夢つなぎ入試の趣旨に賛同を得られ、12物件の経営者有志の方々に支援対象者に対する家賃優遇等(家賃13～50%割引、敷金割引・免除、優遇期間1年から卒業まで)の支援を受け、7名(H26.5.1現在)の支援対象者が入居しています。

入学奨励金制度

複数の兄弟姉妹、本学卒業生の子女等の入学を奨励するため、学費支弁者に対し、入学奨励金(入学金相当額)を支給しています。募集時期は4月入学時期です。

◎平成26年度支給実績

H26.6.1現在

所属	支給者(人)	支給額(千円)	人数比
薬学部 薬学科	18	5,400	31.6%
歯学部 歯学科	18	5,400	31.6%
看護福祉学部 看護学科	10	3,000	17.5%
臨床福祉学科	1	300	1.8%
心理科学部 臨床心理学科	1	300	1.8%
言語聴覚療法学科	2	600	3.5%
リハビリテーション科学部 理学療法学科	5	1,500	8.8%
作業療法学科	1	300	1.8%
学部計	56	16,800	
歯科衛生士専門学校	1	100	1.8%
合計	57	16,900	

対象: ①本学を卒業した兄弟姉妹を含め、2人目以上の者
②本学卒業生の子女
③本学卒業生または在籍していた者

薬学教育・研究者育成奨学生制度

本学薬学部を卒業後、本学大学院薬学研究所博士課程に進学し、研究科修了後教員として本学薬学部の教育・研究を支えることを志望し、人物・学業成績ともに優れている薬学部入学生を支援する「薬学教育・研究者育成奨学生」制度を2013年度入試から導入しています。なお、今年度もセンター前期A入試と一般前期入試において実施します。

歯学部特待奨学生制度

人間性豊かな歯科医師を育成するため、学業・人物ともに優れた歯学部入学生の経済支援策として、在学中6年間の学納金を国公立大学の水準以下とする「歯学部特待奨学生」制度を2011年度入試から導入しています。なお、今年度もセンター前期A入試・一般後期B入試で実施します。

福祉・介護人材育成奨学生制度

人材不足が社会問題となっている福祉・介護専門職の人材育成を図るため、特に学業成績および人物に優れた看護福祉学部臨床福祉学科入学者に対する経済的支援策として、4年間の学納金総額を90万円とする「福祉・介護人材育成奨学生」制度を2014年度入試から導入しています。なお、今年度も一般前期入試・センター前期A入試・センター前期B入試において実施します。

別冊
参照資料

求人関係資料
(就職進路状況、国家試験実績)



生涯学習事業のご案内
(セミナー・講座)



ADVANCE
(40周年記念号)



学生生活助成事業実績(平成25年度)

保健関係助成

21,030,211円

医療機関受診時の医療費一部負担に係る助成

「診療費補助制度」で学生の健康管理をサポート



補助実績:3997件(平成25年度)
両キャンパスに医療機関があります。

学生の健康増進と医療費自己負担の軽減を目的に、学生の保険診療分の自己負担額の一部を「後援会」が補助する「診療費補助制度」があります。また、矯正歯科等の保険適用外診療に関しても30%を補助します。



就職活動に係る助成

8,000,000円

就職対策(特別キャリアデザイン講座、セミナー開催等)に係る助成

合同就職相談会



開催日(本学体育館):
5月8日、10月25日、12月5日

平成25年度以降の採用を計画している道内外の病院、薬局、社会福祉施設、行政機関、公的機関、一般企業等のべ300団体から人事担当者が来学し、仕事の内容や雇用条件等を説明いただきました。また、会場に専門のインストラクターを招き、面接対策や公務員等試験対策コーナー等も設け、学生の就職に向け、教職員教職一丸とってきめ細やかな指導を行っています。

新入生オリエンテーションに係る助成

7,000,000円

新入生オリエンテーション開催に係る助成

国家試験対策に係る助成

13,000,000円

模擬試験等、国家試験対策に係る経費を助成

食堂等の運営に係る助成

3,000,000円

食堂環境整備、サービス向上及び価格低廉化等に係る経費を助成

学生教育研究災害障害保険に係る助成

3,000,000円

正課中等の傷害に対応した「学生教育災害傷害保険」に係る経費を助成

奨学金に係る助成

12,000,000円

奨学金に係る経費を助成

海外語学研修補助

1,150,000円

語学研修参加学生の渡航に係る助成

課外活動に係る助成

5,000,000円

課外活動に係る経費を助成

東日本大震災被災地への帰省旅費

2,150,000円

被災地へ帰省する学生に対し、旅費の定額補助を実施

定期健康診断等に係る助成

5,000,000円

定期健康診断、予防接種等の受診に係る経費を助成

学校法人東日本学園後援会 賛助会員(第3号会員) ご芳名

ご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。

- 株式会社アイミック 様
- 株式会社近藤商會 様
- 株式会社日総 様
- 丸善株式会社札幌支店 様
- 青山塗装株式会社 様
- 札幌住設株式会社 様
- 株式会社ベルックス 様
- 株式会社モリタ 様
- 株式会社市川造園 様
- 株式会社サンプラント札幌支店 様
- 北成自動車株式会社 様
- 北泉化工株式会社 様
- 岩倉建設株式会社 様
- 末廣屋電機株式会社 様

(五十音順)

お問い合わせ先

当別キャンパス

☎ 0133-23-1211(代表) ☎ 0133-23-1669

北海道医療大学
(薬学部・歯学部・看護福祉学部・リハビリテーション科学部)
歯学部附属歯科衛生士専門学校

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行
..... 教務課業学担当 ☎0133-23-1091
..... 教務課歯学及び歯科衛生士専門学校担当 ☎0133-23-1092
..... 教務課看護福祉学担当 ☎0133-23-1094
..... 教務課リハビリテーション科学担当 ☎0133-23-1165
- 通学・学生生活全般・就職・求人
..... 学生支援課 ☎0133-23-1095
- 学納金 財務課 ☎0133-23-1067
- 後援会 総務企画課 ☎0133-22-2111
- 寄付金・札幌サテライトキャンパス
..... 教育研究推進課 ☎0133-23-1129

札幌あいの里キャンパス

☎ 011-778-8931(代表) ☎ 011-778-8941

北海道医療大学(心理科学部)
(札幌医療福祉専門学校~平成16年3月閉校)

- 講義・成績・進級・卒業・各種証明書発行・学生生活全般
..... 心理科学課

なお、就職・求人・学納金・後援会・寄付金に関しましては、
左記の当別キャンパス各担当課にお問い合わせください。

北海道医療大学

検索

